

暑中お見舞い申し上げます

● 思いもよらぬ自・社連立内閣の誕生となりました。政策の合意もなしに数合せで、一年間に三人も総理大臣が代る国が、国際社会の中で信頼をされるか先行きを案じずにはられません。

● 6月議会では「業務核都市」の申請内容についてと中学校における「偏差値撤廃後の進路指導」について一般質問をいたしました。

S60年に国土庁より指定を受けた業務核都市に向け職住近接をめざした拠点整備の一つとして、八王子ニュータウンや南大沢など開発を進めていますが、残念ながら国の施設、業務機能の本市への移転希望はゼロで、民間企業についても本当に誘致ができるのか？「職」が来ないで「住」が進めば、ベッドタウン化に拍車をかける事にならないか質し、慎重な対応を求めました。

業者テストと偏差値を共に葬った文部省のやり方は乱暴で、脱偏差値元年の今年、尺度を失った受験生を持つ家庭のとまどいは大変なものでした。数値による差別化は長い間いろいろな議論がありましたが、それより便利さに甘え使い方を誤った教育の現場に問題があったと私は思います。不安から安易に私立の単願指向にシフトしたり、会場テストや塾へたよらざるを得ない実態はないか？教育委員会に調査と客観的に学力の判断ができる本市独自の進路指導システムの確立を研究するよう要請しました。

● 秘書時代からの仲間と全国若手市議の会を結成し全国より100名余の参加を得、憲政記念館で設立総会を開きました。党派を超え若い世代で意見・情報交換をし、政治浄化と地方分権の一助になればと願います。

八王子市議会議員 萩生田光一 平成6年8月吉日
八王子市曙町1-33-4 (〒192) ☎ 46-3008・27-3233 FAX 28-2468